

クラブインフォメーション



発行:(公財)鳥取県スポーツ協会 〒680-8570 鳥取市東町1丁目220番地 鳥取県議会棟別館内



TEL:0857-26-7802 FAX:0857-26-8133 E-mail:tabuchi-h@sports-tottori.com 令和7年2月 第186号

令和6年度県民まるごとスポーツ推進事業：倉吉サンリンク・スポーツ



会場:鳥取県立美術館県民ギャラリー

令和7年1月11日(土)、倉吉サンリンク・スポーツ主催の「令和6年度県民まるごとスポーツ推進事業:みんなdeユニスポ^{※1}」(県スポーツ協会補助事業)で「ユニバーサルスポーツ体験会」を鳥取県立美術館^{※2}で実施しました。

※1 目的:年齢・性別・障がいの有無に関わらず気軽にスポーツを楽しむ事業の提供を通じて、県民のスポーツへの意識の高揚を図り、もって本県スポーツ振興を推進する。

※2 2025年3月30日に倉吉市駄経寺町に開館する。

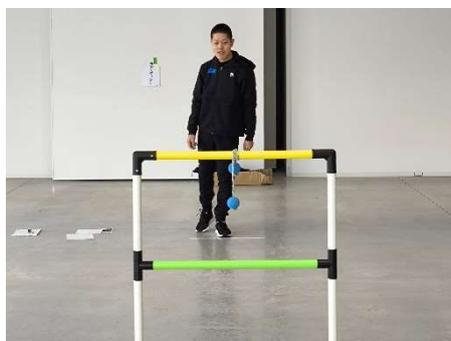
開館前の鳥取県立美術館県民ギャラリーで、地域住民の方約20名にボッチャ・ラダーゲッター・モルックの3種目を体験していただきました。

このスペースは、開館すると展示スペースとなる場所ですが、特別にスポーツを提供させていただける機会をいただき実現しました。

初めて体験した方が多かったです、とても楽しんでいただきました。「美術館でスポーツができるなんて！」と参加した方は何とも特別な気持ちだったようです。今後も、定期的の実施できるといいですね。



ボッチャ



ラダーゲッター



モルック

連絡先

倉吉サンリンク・スポーツ事務局 杉谷 哲治

TEL:090-6436-9196

E-mail:sanrink_sugi@yahoo.co.jp

令和6年度県民まるごとスポーツ推進事業：倉吉サンリンク・スポーツ



ボッチャ体験の様子



令和7年1月31日(金)、倉吉サンリンク・スポーツ主催の「令和6年度県民まるごとスポーツ推進事業：みんなdeユニスポ^{※1}」(県スポーツ協会補助事業)で「ボッチャ^{※2}」を旧小鴨小学校体育館で実施しました。

※1 目的：年齢・性別・障がいの有無に関わらず気軽にスポーツを楽しむ事業の提供を通じて、県民のスポーツへの意識の高揚を図り、もって本県スポーツ振興を推進する。

※2 ボッチャとは、ジャックボール(目標球)と呼ばれる白い球に、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかにジャックボールに近づけるかを競います。

今回は、3対3のチーム戦で1試合6エンドを、メンバーを替えながら3試合体験していただきました。

見た目にはわかりませんが床に若干の傾斜があり、投げる場所によって球が真っすぐ転がらず、ジャックボールに近づけるのに苦戦していました。

あの辺でカーブするだろうと山を張り、投げる場所を色々変えて床の癖を見極める強者も居ました。

また、自チームに有利になるようにサイドラインやエンドラインぎりぎりにジャックボールを投げる作戦も立てたりしながら、毎回違う状況を楽しんでいました。

倉吉サンリンク・スポーツが主催する、今年度の県民まるごとスポーツ推進事業は今回で終了ですが、また来年度も多くの方に参加いただけると嬉しいです。

連絡先
倉吉サンリンク・スポーツ事務局
杉谷 哲治
TEL:090-6436-9196
E-mail:sanrink_sugi@yahoo.co.jp

令和6年度県民まるごとスポーツ推進事業：スポーツしよい大山



各カテゴリーに分かれて指導を受ける

令和7年1月11日(土)、スポーツしよい大山主催の「令和6年度県民まるごとスポーツ推進事業：親子deスポーツ※¹」(県スポーツ協会補助事業)で「バドミントンアスリート教室」を名和農業者トレーニングセンターで実施しました。

【指導者】 NPO法人Cheerful鳥取※²(山本明良部長・西村ゆり香選手・辻田つかさ選手・石田有彩選手・宗像美月選手・大上月佳選手・比嘉悠姫奈選手・生木萌果選手)

※1 目的:子育て世代の県民が、身近な地域において子どもと一緒に運動・スポーツに親しむ事業の提供を通じて、県民のスポーツへの意識の高揚を図り、もって本県スポーツ振興を推進する。

※2 Cheerful鳥取は、県内唯一の実業団バドミントンチームで、2025年度から国内トップリーグ「SJリーグ」の一部昇格

町内から小学生から一般まで39名が参加し、ウォーミングアップの後4コートに分かれて、それぞれのレベルに合わせてCheerful鳥取の選手から指導を受けました。

みっちり? 指導を受けた後は、各コートから代表して1~2組のペアにコートに出てもらい、Cheerful鳥取の選手とペアを組むか、Cheerful鳥取のペアと対戦するか選択し、5点マッチで試合をしました。

みんな真剣に試合に臨み、Cheerful鳥取の選手と互角にゲームをするペアも居て、会場は大盛り上がりでした。トップアスリートから直接指導を受けたり、対戦相手になってもらったりと、とても貴重な体験ができました。



チアフル鳥取の選手と対決



集合写真

連絡先

スポーツしよい大山事務局 森永遥香

TEL:0859-54-5212 FAX:0859-54-5217

E-mail:syougaigakusy@town.daisen.lg.jp

令和6年度鳥取県総合型地域スポーツクラブ指導者派遣事業研修会を開催しました



研修会の様子(日南町総合文化センター多目的ホール)

令和7年1月12日(日)、「令和6年度鳥取県総合型地域スポーツクラブ指導者派遣事業研修会※」を「日南町総合文化センター多目的ホール」にて開催しました。

※目的 総合型地域スポーツクラブが抱える運営の安定化、指導者不足と育成等の問題の解消を図り、クラブの持続可能な運営を目指すこと及び部活動改革など総合型地域スポーツクラブを取り巻く状況、方向性について学ぶ。

【対象クラブ】 (一社)にちなんスポーツクラブ

【講師】 松田雅彦氏(神戸親和大学教育学部スポーツ教育学科教授)

【内容】 講義:「部活動地域移行って何?」～地域移行から地域展開へ～
グループワーク

【参加者】 (一社)にちなんスポーツクラブ役員、小学校PTA、学校関係者、部活動支援員、学校部活動在り方検討委員

□講義内容

- ・部活動の地域連携・展開に向けて、何がどう変わるのか、準備はどうすればいいのか、どういう組織を作ったらいのか。
- ・地域移行・連携・展開の言葉の定義について
- ・運営団体・実施主体の関係とその役割
- ・「学校か、地域か」を超えた“脱二者択一”
- ・部活動を塾化しないしくみ
- ・地域クラブ活動導入のポイント
- ・行政の役割・住民の役割

□グループワーク

- ・部活動の地域移行後、やってみたいことを書き出し、クラブのミッションを考える。イメージしたクラブの名前を考える。
- ・クラブのやることリストを考え、優先順位をつける。誰がいつやるのか考える。

【参加者の声】

- ・キーワードは「地域」なんだと理解できた。
- ・松田先生の言われることが腑に落ちた。貴重な話が聞けて良かった。

皆さんに真剣に取り組んでいただきました。グループワークで話し合ったことを、松田先生のアドバイスを参考に、日南町に合った形でスポーツを提供できるよう取り組んでもらえればと思います。



グループワークの様子

鳥取型障がい者スポーツ推進事業：倉吉サンリンク・スポーツ



ヒップホップダンスの様子(県立倉吉養護学校体育館)

令和7年1月18日(土)、倉吉サンリンク・スポーツ主催の「鳥取型障がい者スポーツ推進事業※¹」(県障がい者スポーツ協会委託事業)で「ヒップホップダンス※²」を県立倉吉養護学校で実施しました。

※1 目的:特別養護学校の学校体育施設を拠点として、特別養護学校の在校生及び卒業生、地域住民が、障がいのあるなしに関わらずスポーツの楽しさを共に味わいながら、体力の向上や豊かな生活の実現、共生社会の実現を目指す。

※2 ヒップホップダンスは、ストリートから生まれた、自由で個性的なダンススタイルで、リズムとビートに合わせて体を動かすことに重点を置いたダンスです。

【指導者】 松本 亜矢(倉吉市のダンススタジオD・M・K代表)

【参加者】 35名(倉吉養護学校の在校生・卒業生、地域住民等)

一度聴いたら耳から離れない曲「APT.」(あーぱつあぱつ)に合わせた振り付けを、フレーズごとに教えてもらい、少しずつつなぎ合わせて、ほんの数十分で踊ることができるようになりました。

今、流行りの曲でテンポも良いことから、子どもたちは楽しく集中して覚えることができました。

何度か通して踊った後に、部門(年齢)毎に皆の前でダンスを披露しました。

みんな完璧に踊り切りました。カッコよかったよ!



みんなノリノリです

連絡先
倉吉サンリンク・スポーツ事務局
杉谷 哲治
TEL:090-6436-9196
E-mail:sanrink_sugi@yahoo.co.jp

スポトピアとっとりフェスタ2024 西部地区



受付の様子



県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会
後藤会長挨拶



少林寺拳法演武
(少林寺拳法米子西道院)



ラダーゲッター
(日吉津村教育委員会)



輪投げ



ディスクゲッター

(スポーツしよい大山)

令和7年1月26日(日)、「スポトピアとっとりフェスタ2024*西部地区」(鳥取県スポーツ協会賛助会費事業)を日吉津村農業者トレーニングセンターで開催しました。

※目的:運動・健康づくりに向けた機運醸成と住民のスポーツへの参加を促進する。

【参加者】 150名(幼児・小学生)

【内容】

～オープニング～

☆少林寺拳法演武(少林寺拳法米子西道院)

～体験コーナー～

☆ニュースポーツ:ラダーゲッター(日吉津村)

☆輪投げ・ディスクゲッター(スポーツしよい大山)

☆リズム遊び(一般社団法人にちなんスポーツクラブ)

☆記録に挑戦(NPO法人南部町総合型地域スポーツクラブ)

☆ミニサッカー(NPO法人ウルTRASポーツクラブ)

☆キッズ体操(一般社団法人ほうきスマイリースポーツクラブ)

西部地域から多くの方に参加いただき、様々な種目の運動に挑戦していただきました。子どもたちはどの種目にも興味を持ち、ほとんどの子どもが全種目を体験してくれました。中には大人の方も挑戦していただいたコーナーもあり、楽しんでいただけたようです。(見るのとやるのとでは大違い！を実感、子どもたちはいくら動いても元気です。)

コーナー毎にスタンプが用意しており、スタンプカードに体験したブースのスタンプを押し、スタンプが全部埋まったら受付で飴と交換してもらいました。

どの種目も盛況で、どのコーナーも人が途絶えることがありませんでした。

参加した子どもから、「また来年もやるの？」という言葉に、「やって良かった～！」と思った瞬間でした。

スポーツの機会の提供とクラブのことで知らせてもらった良い機会となったのかなあと感じます。

日吉津村教育委員会の奥田さんにも、準備から後片付け・ニュースポーツのブースも担当していただき、本当にありがとうございました。

関わったクラブの方々もお疲れ様でした。

また来年もやりましょう！！



ミニトランポリンを使ったリズム遊び
(一般社団法人にちなんスポーツクラブ)



ブロックを積み上げる



記録に挑戦！！

新聞紙を丸めて投げる
(NPO法人南部町総合型地域スポーツクラブ)



ミニサッカー
(NPO法人ウルトラススポーツクラブ)



キッズ体操:コーンを自陣に集める

(一般社団法人ほうきスマイリースポーツクラブ)



転がしドッジボール

(一般社団法人ほうきスマイリースポーツクラブ)